CREATION of NiX
それは、創る未来。

第３６期
平成２６年度

事業報告

第36期　平成25年11月1日～平成26年10月31日
平成26年度　平成26年4月1日～平成27年3月31日

株式会社 新日本コンサルタント

社長挨拶

代表取締役社長

市森友明

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

弊社の主要マーケットである公共投資を取り巻く環境は、平成26年度前年度に比べやや厳しい状況でありました。そのような状況下において、弊社は引き続き技術研鑽や生産力向上に努めさせていただきました。ご支援いただきました発注者の皆様には感謝申し上げます。

さて、ここに第36期（平成25年11月1日～平成26年10月31日）、および平成26年度の事業概要についてご報告申し上げます。弊社は「公共投資に創造力」を社是に皆様のお役に立てる企業として努力してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

平成27年4月

目次

事業報告（第36期） …… 1

事業報告（平成26年度） …… 2

主な実績 …… 3

平成27年度・第37期組織体制 …… 5

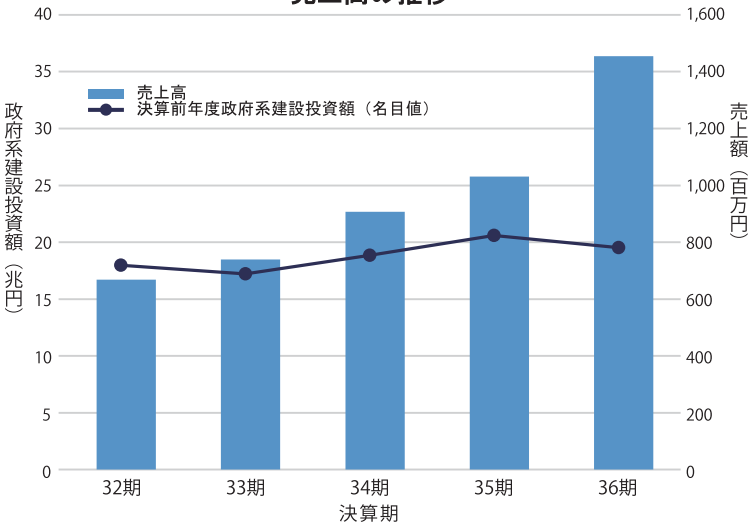
中期経営計画 …… 7

ニュース&トピックス …… 8

事業報告 第36期 平成25年11月1日～平成26年10月31日

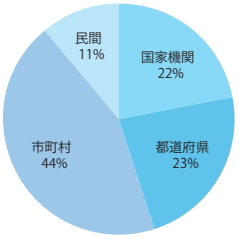
前期から引き続き、重点事業分野であるインフラ総点検、補修補強設計といったストックマネジメント事業の受注が、第 36 期の売上げに寄与しました。また、同じく重点事業分野である新エネルギー事業の小水力発電関連業務の売上げも加わり、売上高は、前期比 41.1% 増の 1,454,715 千円となりました。利益の面では、営業利益が 123.8% 増の 231,382 千円、経常利益が 132.3% 増の 238,165 千円、純利益は 155.4% 増の 144,762 千円となりました。

売上高の推移

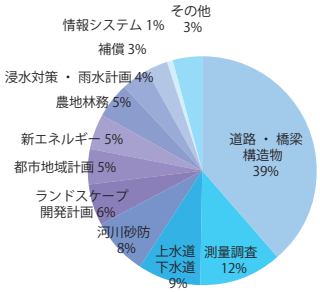


※政府系建設投資額(名目値 H26 以降は予測値)は(財)建設経済研究所「建設経済モデルによる建設投資の見通し(2015 年 1 月)」
※　　〃　　は決算期との対比のため前年度データを適用(第36期平成26年10月決算時は平成25年度の投資額と比較している)

売上高 発注者別比率
第 36 期(H25 年 11 月～ H26 年 10 月)



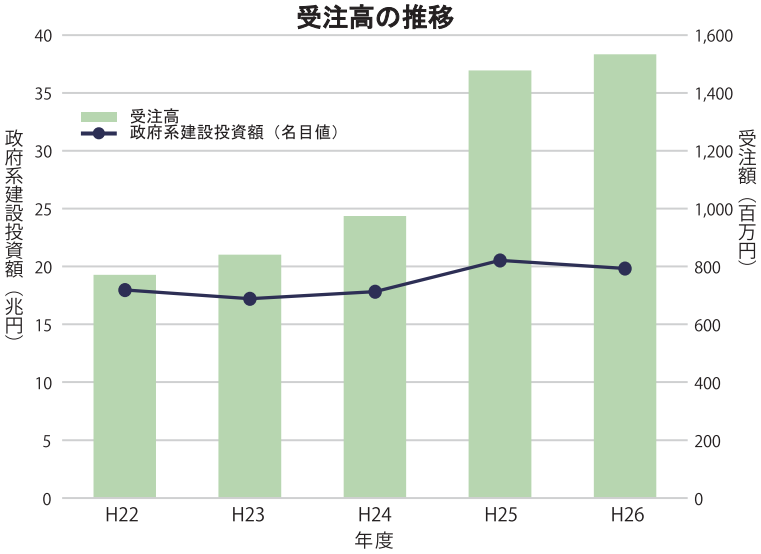
売上高 業務分野別比率
第 36 期(H25 年 11 月～ H26 年 10 月)



事業報告 平成26年度 平成26年4月1日～平成27年3月31日

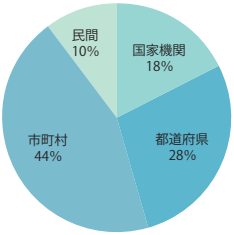
下水道を中心とした関西地方での受注や、小水力発電等の新エネルギー事業の県外での受注が好調に推移しました。

また、測量調査、補償で大型案件の受注があり、全体受注額の押上げに寄与しました。その結果、政府系公共投資が前年度比約 11% 減となりましたが、当社の平成 26 年度受注高は、前年度比 4%増の 1,533,338 千円となりました。

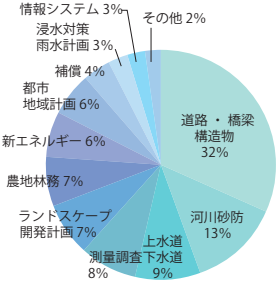


※政府系建設投資額（名目値H26以降は予測値）は（財）建設経済研究所「建設経済モデルによる建設投資の見通し（2015年1月）」

受注高 発注者別比率
平成 26 年度（H26 年 4 月～ H27 年 3 月）



受注高 業務分野別比率
平成 26 年度（H26 年 4 月～ H27 年 3 月）



主な実績 第36期･平成26年度受注･完成物件

第36期 平成26年度	完成業務514件　お取引先144団体 受注業務353件　お取引先108団体

インフラ点検

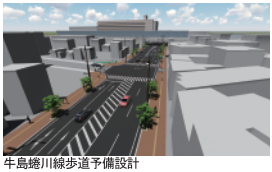
・富山河川国道事務所管内道路付属物点検(国土交通省富山河川国道事務所)
・越後丘陵公園橋梁定期点検(国土交通省国営越後丘陵公園事務所)
・大野頭首工耐震性能照査(水資源機構豊川用水総合事業所)
・宿坊大橋外橋梁詳細点検(富山県富山市)
・桜峠トンネル外点検(富山県氷見市)
・ため池耐震調査(富山県魚津市)

越後丘陵公園橋梁定期点検

大野頭首工耐震性能照査

道路及び橋梁計画設計

・里山FM幹線園路実施設計(国土交通省国営越後丘陵公園事務所)
・北陸新幹線、富山市・小矢部市間協議資料作成(鉄道運輸機構)
・国道482号災害防除道路詳細設計(兵庫県新温泉土木事務所)
・都市計画道路牛島蟾川線歩道予備設計(富山県富山土木センター)
・桐谷下笹原線滝脇スノーシェッド補修設計(富山県富山土木センター)
・若栄橋修繕設計(大阪府八尾市)
・角間橋補修補強設計(富山県富山市)
・市内電車新富町停留場バリアフリー化基本設計
(富山県富山市)


牛島蟾川線歩道予備設計

スポーツ施設及び緑地計画

・伏木富山港東埋立地パークゴルフ場増設実施設計(富山県富山新港管理局)
・公園施設長寿命化計画策定(計画検討)(富山県富山市)
・呉羽山公園(都市緑化植物園)実施設計
(富山県富山市)
・高岡西部総合公園工事管理
(富山県高岡市)
・工業用地造成事業土質調査解析・実施設計
(富山県氷見市土地開発公社)

高岡西部総合公園(野球場)

新エネルギー関連計画設計

・草木ダム小水力発電設備設計（水資源機構草木ダム管理所）
・再生可能エネルギー利活用検討（水資源機構味噌川ダム管理所）
・鮎屋川地区小水力発電設備実施設計（兵庫県洲本土地改良事務所）
・富山新港太陽光発電所（仮称）建設事業実施設計（富山県企業局）
・平沢川小水力発電事業測量調査設計（平沢川小水力発電(株)）
・八尾ソーラーパワー発電所設計・施工・監理（ニックスニューエネルギー(株)）

河川砂防港湾・雨水計画設計

・大規模地震対策利根大堰耐震補強実施設計（水資源機構利根導水総合事業部）
・田辺漁港海岸整備（津波緊急）樋門自動化詳細設計（和歌山県西牟婁振興局）
・犀川佐奇森2号樋管詳細設計（石川県県央土木総合事務所）
・宝立正院海岸堤防等老朽化対策設計（石川県奥能登土木総合事務所）
・大野川外河川堤防健全度調査（石川県）
・ため池ハザードマップ作成（石川県七尾市）
・準用河川（荒田町川・合掌川・大鋸屋川）全体計画作成（富山県南砺市）

上下水道計画設計

・公共下水道雨水貯留施設実施設計（大阪府高槻市）
・泉北処理区外下水管布設実施設計（大阪府堺市）
・穴水浄化センター耐震診断（石川県穴水町）
・流杉工業用水道施設劣化診断（富山県富山市）
・公共下水道新湊地区老朽管路改築実施設計
（富山県射水市）

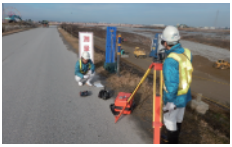
流杉工業用水道劣化診断

都市計画及び地方計画

・あいの風とやま鉄道地域公共交通網形成計画策定（富山県高岡市）
・異常気象時の行動計画策定（富山県黒部市）
・ヒスイ海岸周辺整備基本構想策定（富山県朝日町）
・第5次朝日町総合計画策定（富山県朝日町）

測量

・富山管内道路測量（単価契約）
（国土交通省富山河川国道事務所）
・手取川基準点測量（国土交通省金沢河川国道事務所）
・新神田団地境界復元測量（都市再生機構）
・南砺スマートIC用地確定測量（富山県南砺市）


手取川基準点測量

補償コンサルタント

・神通川水系砂防事務所用地調査（単価契約）（国土交通省神通川水系砂防事務所）
・8号豊田新屋立体（新屋地区）用地調査（国土交通省富山河川国道事務所）
・北陸新幹線、糸魚川市・滑川市間障害防止対策（鉄道運輸機構）
・都市計画道路双代線物件調査（富山県富山土木センター）
・市道大排水路線物件調査（新潟県糸魚川市）
・羽咋中学校工損調査（石川県羽咋市）

平成27年度・第37期組織体制

取締役

代表取締役社長　市森 友明（いちもり ともあき） 46歳

京都大学 工学部 土木工学科 卒業
H４年 佐藤工業株式会社入社
H15年 当社入社

技術士　建設部門・総合技術監理部門（トンネル）

専務取締役　阿曽 克司（あそ かつし） 48歳

設計計画本部 本部長
京都大学大学院 工学研究科 卒業
H４年 株式会社大林組入社
H16年 株式会社日本海コンサルタント入社
H25年 当社入社

工学博士（金沢大学）
技術士　建設部門・総合技術監理部門（土質及び基礎）
技術士　建設部門（河川、砂防及び海岸・海洋）

常務取締役　米島 秀浩（よねしま ひでひろ） 54歳

地理空間情報本部 本部長
北陸工業専門学校 測量科 卒業
S57年 協和測量設計事務所入社
H８年 当社入社

測量士、補償業務管理士

執行役員　勝俣 徹（かつまた とおる） 64歳

設計計画本部 副本部長
名古屋大学 工学部土木工学科 卒業
S49年 佐藤鉄工株式会社入社
H23年 当社入社

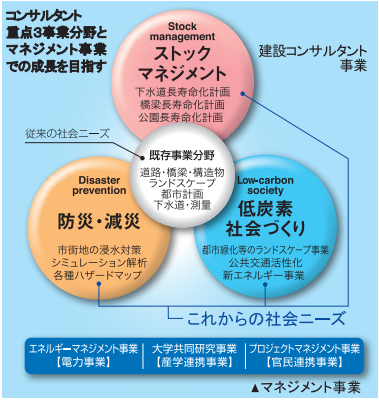
技術士　建設部門・総合技術監理部門（鋼構造及びコンクリート）

会社組織図

- 役員会
  - 設計計画本部
    - 社会基盤部
      - 道路保全グループ
        道路計画、道路構造物計画、ストックマネジメント、構造物の補修補強設計、橋梁長寿命化計画、鉄道施設設計
    - 水環境部
      - 水工系グループ
        浸水対策・雨水施設計画、上下水道計画、上下水道長寿命化計画、関連施設耐震補強計画
      - 流域保全グループ
        河川・砂防計画、港湾・漁港計画、農業土木計画、関連施設長寿命化計画
    - 都市デザイン部
      - 地域デザイングループ
        公園緑地計画、スポーツ施設計画、開発・造成計画、公園長寿命化計画
      - 都市計画グループ
        都市・地域計画、環境計画、公共交通計画、業務継続計画（BCP）、新エネルギー事業
  - 地理空間情報本部
    - 空間計測部
      - 空間計測グループ
        基準点測量、地形測量、路線測量、用地測量、流量観測、地籍調査、クラック調査
      - 点検調査グループ
        道路付属物点検、ストックマネジメント、構造物の調査点検・補修補強設計、橋梁長寿命化計画
    - 補償グループ
      土地調査、物件調査、機械工作物調査、事業損失調査、営業補償調査
    - 統合情報系グループ
      地理情報システム（GIS）、台帳システム、ファイリング、各種ハザードマップ、3DCGソリューション
  - 管理本部
    - 東京本社
      - 多摩本社事業所
      - 城東支店
      - 中央技研株式会社（グループ会社）
    - 事業推進部
      - 企画営業グループ
      - 金沢支店
      - 大阪支店
    - 総務経理グループ
    - 品質管理室
    - マネジメント事業推進室

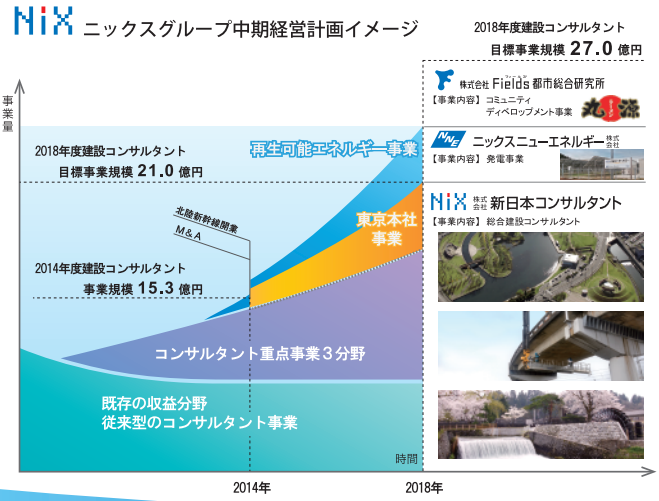
中期経営計画 ～北陸有数の知的サービス企業を目指して～

当社の主力地域であります北陸営業圏（富山、石川、新潟、福井）は北陸新幹線の開通を受け競争が厳しくなると想定されていますが、引き続き北陸圏での確固たる技術的基盤（コンサルティングおよびエンジニアリング事業）の形成を進めると同時に、東京オリンピックや国土強靭化政策で拡大傾向を続ける国内のインフラ整備市場に軸足を置いて、関西圏、関東圏や中京圏などの他の新たな事業領域・エリアを開拓・形成することで持続的な成長を図ります。



中央技研㈱（東京）子会社化、東京本社設立

関東圏では、2014年度に中央技研を完全子会社化し、上下水道分野の市場の取り込みを図りました。また、新たに2015 年4 月1 日より東京都町田市に東京本社、足立区に城東支店を開設し本格的に営業活動を開始しました。これまでの展開において一定の成果を得た関西圏では、さらなる成長へ向けて注力いたします。また、これらの事業拠点網を基点とした地域密着型の受注・生産・管理体制、現地要員の登用などを進め、本社と各拠点の連携をこれまで以上に密接にすることで一定レベルの品質を広域に保証する体制により展開を実現します。2014年度策定の中期経営計画は、5年先の2018年度での達成を目指し、「国内広域展開の強化」と「新たな事業領域の開拓と形成」「コンサルタント重点3分野・既存事業分野の拡販」を基本方針に掲げ、当社グループの基本経営理念を踏襲しながら、経営計画の実現を目指します。



ニュース&トピックス

NiX八尾ソーラーパワー発電開始

富山市は、平成 20 年 7 月に「環境モデル都市」に選定されたことを受け、CO2 排出量の大幅削減を目的に「富山市環境モデル都市行動計画」を推進しています。この取組みの一つとして再生可能エネルギーの普及・導入に向けた太陽光発電事業に参加する事業者として応募し、選定されました。日照量、積雪量と分散地の 3 重苦を克服し、平成 26 年 5 月に着工、平成 26 年 10 月に竣工いたしました。

上空から見たNiX八尾ソーラーパワー

場所：富山県富山市八尾町上笹原地内
運転開始：平成 26 年 10 月 1 日
発電出力：1,260kW
[パワコン 1,260kW・パネル 1,416kW]
発電所面積：3.0 ヘクタール

インフラ点検需要に対し、マルチコプターを導入
― 点検の高度化を目指す ―

当社はこのほど、増加するインフラ点検需要に対し、無人ヘリの開発製造及び調査解析を行うルーチェサーチ㈱（本社 広島市）と北陸 4 県における独占業務提携を行い、昨年度、広島市で発生した土砂災害現場において活躍したマルチコプター2機を導入しました。

本機は、強風下で行われた国土交通省主催の飛行実験において、参加した数多くの機体の中で唯一飛行を成功させ、また首相官邸で行われた「ロボット革命実現会議」で、安倍首相ら閣僚の前で単体デモ飛行を行っております。（いずれもルーチェサーチ㈱実施）

首相官邸でのデモ飛行

当社では今後、災害時の適用の他、点検の高度化を目指す強力なツールとして、本機を活用してまいります。

平成26年度
「建設コンサルタント業務・研究発表会」最優秀賞を受賞

（一社）建設コンサルタンツ協会とインフラストラクチャー研究会共催、「建設コンサルタント業務・研究発表会」が平成 26 年 9 月 25 日東京都千代田区で開催され、当社発表が最高賞である「最優秀賞」を獲得しました。

表彰式（左：大島会長、右升方）

今回で 14 回目となる発表会は、全国から投稿された多数の論文の内、25 編の発表論文が選考され、4 つのカテゴリー（1. 調査・計画、2. 設計・施工、3. 防災・減災、4. 維持・管理）に分かれて研究・開発結果が発表されました。

当社は、今回 2. 設計・施工の部にて水環境部 升方祐輔が「砂防堰堤を活用した小水力発電事業への民間事業者としての取り組み」を報告しました。石川県が管理する平沢川砂防堰堤を利用した小水力発電事業について、発電計画と工事進捗、小水力発電事業の課題、想定リスクと対応策、今後の事業展開など説明しました。

株式会社 新日本コンサルタント

平成27年4月1日現在

会社概要

■所在地	本社	〒930-0142 富山県富山市吉作910番地の1
	東京本社	〒194-0022 東京都町田市森野1丁目36-9-5F
■設立		昭和54年4月
■資本金		6,000万円
■従業員		129名（正社員110名）
■ホームページ		http://www.shinnihon-cst.co.jp
■お問合せメール		info@shinnihon-cst.co.jp

支店・営業所

有資格者

技術士	29
・建設部門	
鋼構造及びコンクリート	3
土質及び基礎	1
道路	4
河川、砂防及び海岸・海洋	2
トンネル	1
都市及び地方計画	4
建設環境	2
・上下水道部門	
下水道	2
上水道及び工業用水道	1
・電気電子部門	
電気設備	1
・総合技術監理部門	8

RCCM	17
・鋼構造及びコンクリート	2
・道路	3
・河川、砂防及び海岸・海洋	3
・港湾及び空港	1
・電力土木	3
・造園	1
・都市及び地方計画	1
・下水道	1
・農業土木	1
・建設環境	1

工学博士	2
一級建築士	5
コンクリート診断士	4
土木鋼構造診断士	1
補償業務管理士	10
測量士	23
一級土木施工管理技士	26
下水道技術検定（第一種）	1